

平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 大木

コード番号 8120 URL <http://www.ohki-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 松井 秀夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長

(氏名) 中村 茂晴

TEL 03-3947-2232

定時株主総会開催予定日 平成25年6月18日

配当支払開始予定日

平成25年6月19日

有価証券報告書提出予定日 平成25年6月18日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	168,102	7.8	702	7.8	1,267	4.7	612	8.6
24年3月期	155,941	3.2	651	△41.1	1,210	△26.7	564	△40.3

(注) 包括利益 25年3月期 1,625百万円 (46.4%) 24年3月期 1,109百万円 (△40.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	51.04	—	7.3	2.0	0.4
24年3月期	47.01	—	7.9	2.1	0.4

(参考) 持分法投資損益 25年3月期 4百万円 24年3月期 △2百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	67,466	9,198	13.5	760.80
24年3月期	60,086	7,680	12.7	636.87

(参考) 自己資本 25年3月期 9,132百万円 24年3月期 7,645百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	435	△920	△461	1,909
24年3月期	2,192	42	△814	2,855

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	—	—	—	10.00	10.00	120	21.3	1.7
25年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—

25年3月期の配当金額につきましては、この決算短信の開示時点において未定であり、金額が決定次第速やかに開示いたします。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	86,297	3.0	223	223.2	530	48.0	325	137.2	27.07
通期	173,145	3.0	734	4.6	1,336	5.5	650	6.0	54.15

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期	12,572,100 株	24年3月期	12,572,100 株
② 期末自己株式数	25年3月期	567,756 株	24年3月期	567,656 株
③ 期中平均株式数	25年3月期	12,004,383 株	24年3月期	12,006,983 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	165,708	7.6	392	58.0	1,074	25.3	464	23.4
24年3月期	153,951	3.4	248	△65.3	858	△34.2	376	△40.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	38.68	—
24年3月期	31.34	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	64,224	8,805	13.7	733.56
24年3月期	57,310	7,496	13.1	624.46

(参考) 自己資本 25年3月期 8,805百万円 24年3月期 7,496百万円

2. 平成26年 3月期の個別業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	85,197	3.0	510	20.9	300	81.8	24.99
通期	170,679	3.0	1,142	6.2	600	29.3	49.98

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

[添付資料の目次]

1. 経営成績・財政状態に関する分析	P. 2
(1) 経営成績に関する分析	P. 2
(2) 財政状態に関する分析	P. 2
(3) 利益配分に関する基本方針	P. 3
2. 企業集団の状況	P. 4
3. 経営方針	P. 5
(1) 経営の基本方針	P. 5
(2) 中期的な経営戦略	P. 5
(3) 会社が対処すべき課題及び目標とする経営指標	P. 5
4. 連結財務諸表	P. 6
(1) 連結貸借対照表	P. 6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 8
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 15
(継続企業の前提に関する注記)	P. 15
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	P. 15
(セグメント情報)	P. 15
(1株当たり情報)	P. 15
(重要な後発事象)	P. 15

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

(当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要等により、ゆるやかに持ち直す傾向は見られたものの、長引く欧州金融不安等により、厳しい状況で推移しておりましたが、昨年末の政権交代以降、経済政策への期待感から、円安や株価の上昇等、景気回復への兆しが見え始めております。

当社グループの主力商品の大衆薬につきましても、依然として荷動きの鈍化が続いており、苦戦をいたしました。しかしながら、当社グループは、高齢化の進展とともに美と健康に関するニーズを対象に、スキンケア群、健康維持摂取品群という大カテゴリーに継続して力を入れて頑張っており、加えて、昨年7月より、快適生活用品事業部を新たに立ち上げ、主として、単身・高齢世帯をターゲットとした品揃えの充実も推し進めて参りました。

また、広域化する有力ドラッグストアとの取引関係を引き続き強化し、同時に、異業態との取引の開拓・深化にも積極的に取り組んで参りました結果、売上の増加を実現する事が出来ました。更に、かねてより力を入れて参りましたプライベートブランド商品及びMD（マーチャンダイズ）商品の開発と供給、ならびに非価格競争のできる商流力アップに努めましたことにより、大衆薬卸業界におけるシェアをさらに強固なものとする事が出来ました。他方、収益面では、医薬品メーカーからの取引条件の見直し要請に加え、ドラッグストア業界の価格競争の激化を要因とする値下げ要求が一層厳しさを増し、かつセンターフィーも引き続き増加傾向が続きましたが、先述のMD商品等への取組みの他、物流関係を中心とする生産性の向上及び経費削減に継続して注力いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の連結売上高は 168,102 百万円（前年同期比 7.8%増）、連結経常利益は 1,267 百万円（前年同期比 4.7%増）、連結当期純利益は 612 百万円（前年同期比 8.6%増）と増収増益となりました。

(次期の見通し)

当面の国内景気につきましては、景気回復への期待感が高まってはいるものの、依然として予断を許さない状況で推移するものと認識しております。

当社は、このような環境下、引き続き消費者満足を視座に据えた非価格競争力の一層の強化、広域化そして業態化を基本戦略とし、併せて、業務の効率化・合理化による経費の圧縮により、売上の拡大と利益率の維持に鋭意努力する所存であります。

連結業績見込と致しましては、連結売上高 173,145 百万円、連結営業利益 734 百万円、連結経常利益 1,336 百万円、連結当期純利益 650 百万円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債、純資産の状況に関する分析

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度に比べ、受取手形及び売掛金が 4,517 百万円増加した事等により、結果として 7,380 百万円増加の 67,466 百万円となりました。また、負債は、支払手形及び買掛金が 5,651 百万円増加した事等により、5,862 百万円増加し、58,268 百万円となり、純資産は、その他有価証券評価差額金が 995 百万円増加した事等により、1,517 百万円増加の 9,198 百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況に関する分析

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、期首残高よりも 945 百万円減少し 1,909 百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因はつぎのとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、435 百万円 (前年同期比 1,757 百万円減) となりました。これは主として、売上債権と棚卸資産の増加が、仕入債務の増加を上回った事によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、920 百万円 (前年同期は 42 百万円の収入) となりました。これは主として、事業譲受に対する支払によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、461 百万円 (前年同期比 352 百万円減) となりました。

これは主として、借入によるものであります。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成 24 年 3 月期	平成 25 年 3 月期
自己資本比率	12.7%	13.5%
時価ベースの自己資本比率	8.2%	8.2%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.9 年	13.8 年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	22.0 倍	5.0 倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株価時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- * いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
- * キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

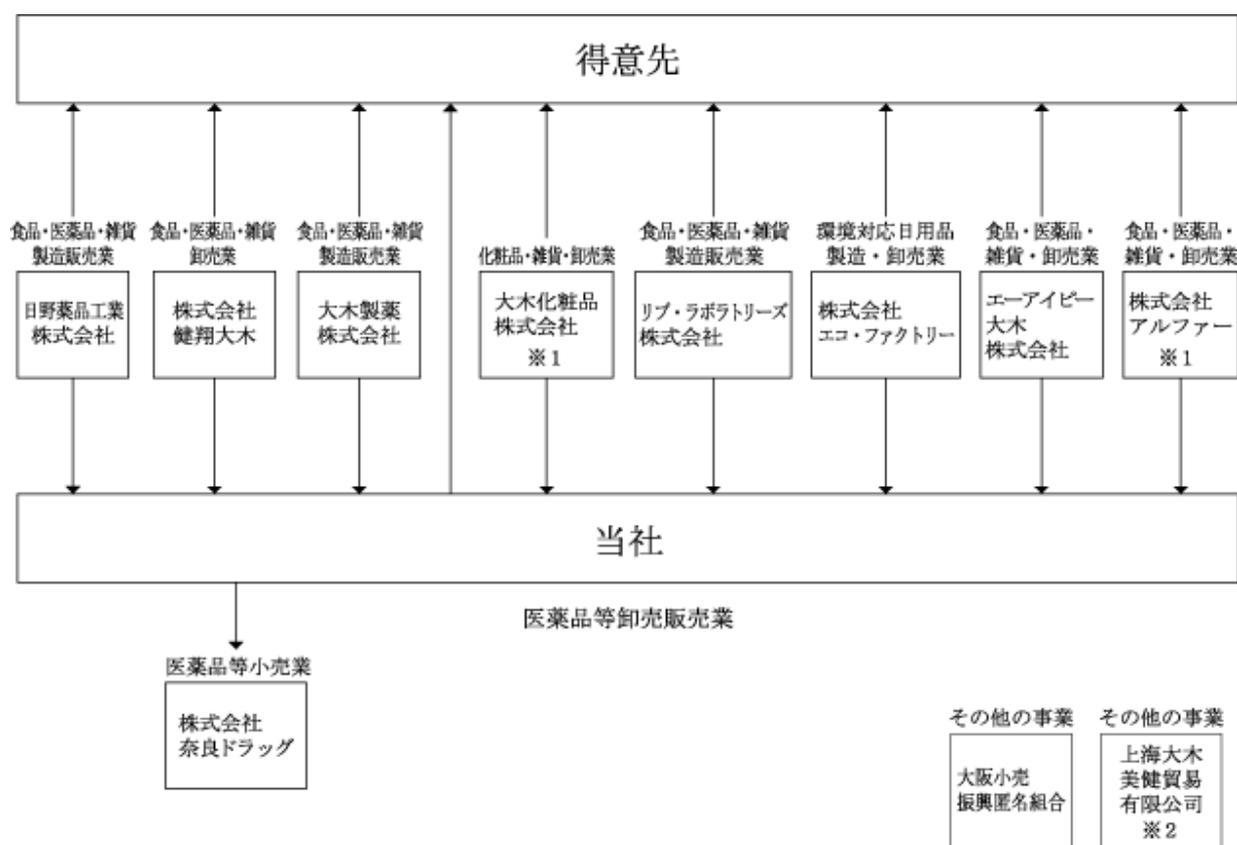
(3) 利益配分に関する基本方針

配当につきましては安定配当を基本に業績に応じた配当を行って参りたいと考えております。内部留保金は、経営体質の一層の充実と今後の事業展開に活用する予定であります。

2. 企業集団の状況

当社グループは、主として当社及び連結子会社 8 社、持分法適用関連会社 2 社で構成されております。また、各社の主な事業内容は、医薬品等の製造・販売業であり、単一のセグメントであります。各社は主として、当社及び当社取引先を対象に事業を営んでおります。

事業の系統図は以下のとおりであります。



(注) 無印は連結子会社、※1は持分法適用関連会社、※2は非連結子会社

3. 経 営 方 針

- (1) 経営の基本方針
- (2) 中期的な経営戦略
- (3) 会社に対処すべき課題及び目標とする経営指標

平成 23 年 3 月期決算短信（平成 23 年 5 月 13 日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次の URL からご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.ohki-net.co.jp/>

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,916	1,999
受取手形及び売掛金	30,095	34,612
たな卸資産	9,989	11,587
繰延税金資産	690	572
未収入金	4,321	4,852
その他	390	137
貸倒引当金	△93	△243
流動資産合計	48,310	53,519
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,211	5,253
減価償却累計額	△2,966	△3,117
建物及び構築物 (純額)	2,245	2,136
機械装置及び運搬具	202	236
減価償却累計額	△182	△202
機械装置及び運搬具 (純額)	20	33
土地	3,339	3,448
その他	761	1,144
減価償却累計額	△521	△601
その他 (純額)	240	543
有形固定資産合計	5,845	6,160
無形固定資産	193	245
投資その他の資産		
投資有価証券	3,860	5,504
関係会社株式	59	63
長期貸付金	52	41
関係会社長期貸付金	—	255
その他	2,070	2,180
貸倒引当金	△305	△504
投資その他の資産合計	5,736	7,541
固定資産合計	11,775	13,947
資産合計	60,086	67,466

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,393	47,045
短期借入金	4,369	4,765
未払法人税等	377	265
賞与引当金	238	235
返品調整引当金	109	126
その他	1,812	1,911
流動負債合計	48,300	54,349
固定負債		
長期借入金	1,904	1,233
繰延税金負債	1,202	1,722
退職給付引当金	546	602
役員退職慰労引当金	165	155
その他	284	205
固定負債合計	4,104	3,918
負債合計	52,405	58,268
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,751	1,751
資本剰余金	1,484	1,484
利益剰余金	3,131	3,624
自己株式	△266	△266
株主資本合計	6,101	6,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,543	2,538
その他の包括利益累計額合計	1,543	2,538
少数株主持分	35	65
純資産合計	7,680	9,198
負債純資産合計	60,086	67,466

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)
売上高	155,941	168,102
売上原価	140,070	150,542
売上総利益	15,870	17,559
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,998	2,222
車両費	142	148
販売費	7,555	8,455
給料手当及び賞与	2,951	3,105
賞与引当金繰入額	221	223
退職給付費用	148	162
役員退職慰労引当金繰入額	19	16
福利厚生費	334	358
減価償却費	252	247
貸倒引当金繰入額	81	327
その他	1,513	1,590
販売費及び一般管理費合計	15,219	16,857
営業利益	651	702
営業外収益		
受取利息	19	23
受取配当金	77	83
仕入割引	269	219
情報手数料	213	229
受取家賃	38	30
その他	137	198
営業外収益合計	756	784
営業外費用		
支払利息	101	88
売上債権売却損	55	53
為替差損	0	—
貸倒引当金繰入額	0	35
その他	39	41
営業外費用合計	197	219
経常利益	1,210	1,267
特別利益		
固定資産売却益	46	—
負ののれん発生益	—	56
持分変動利益	—	13
投資有価証券売却益	0	19
特別利益合計	47	89

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
特別損失		
固定資産除却損	8	—
固定資産売却損	58	—
減損損失	47	2
投資有価証券評価損	66	—
出資金評価損	—	27
その他	1	—
特別損失合計	182	30
税金等調整前当期純利益	1,075	1,326
法人税、住民税及び事業税	732	602
法人税等調整額	△228	95
法人税等合計	504	697
少数株主損益調整前当期純利益	570	629
少数株主利益	6	16
当期純利益	564	612

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	570	629
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	538	994
持分法適用会社に対する持分相当額	0	1
その他の包括利益合計	538	995
包括利益	1,109	1,625
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,102	1,607
少数株主に係る包括利益	6	17

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	1,751	1,751
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,751	1,751
資本剰余金		
当期首残高	1,484	1,484
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,484	1,484
利益剰余金		
当期首残高	2,687	3,131
当期変動額		
剰余金の配当	△120	△120
当期純利益	564	612
当期変動額合計	444	492
当期末残高	3,131	3,624
自己株式		
当期首残高	△264	△266
当期変動額		
自己株式の取得	△2	△0
当期変動額合計	△2	△0
当期末残高	△266	△266
株主資本合計		
当期首残高	5,659	6,101
当期変動額		
剰余金の配当	△120	△120
当期純利益	564	612
自己株式の取得	△2	△0
当期変動額合計	441	492
当期末残高	6,101	6,594

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	1,005	1,543
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	538	995
当期変動額合計	538	995
当期末残高	1,543	2,538
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,005	1,543
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	538	995
当期変動額合計	538	995
当期末残高	1,543	2,538
少数株主持分		
当期首残高	34	35
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	0	29
当期変動額合計	0	29
当期末残高	35	65
純資産合計		
当期首残高	6,699	7,680
当期変動額		
剰余金の配当	△120	△120
当期純利益	564	612
自己株式の取得	△2	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	538	1,025
当期変動額合計	980	1,517
当期末残高	7,680	9,198

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,075	1,326
減価償却費	291	303
減損損失	47	2
持分法による投資損益 (△は益)	2	△4
のれん償却額	21	17
負ののれん償却額	—	△56
固定資産除却損	6	—
固定資産売却損益 (△は益)	11	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	66	—
出資金評価損	—	27
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△19
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	63	349
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4	△3
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	30	55
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	19	△10
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	15	16
受取利息及び受取配当金	△97	△107
支払利息	101	88
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,571	△4,352
たな卸資産の増減額 (△は増加)	259	△1,389
未収入金の増減額 (△は増加)	7	△530
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,467	5,445
未払金の増減額 (△は減少)	123	181
未払消費税等の増減額 (△は減少)	23	△43
その他	△140	△182
小計	2,831	1,115
利息及び配当金の受取額	96	107
利息の支払額	△99	△87
法人税等の支払額	△634	△700
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,192	435

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△40	△52
定期預金の払戻による収入	33	23
有形固定資産の取得による支出	△62	△232
有形固定資産の売却による収入	201	—
無形固定資産の取得による支出	△25	△133
投資有価証券の取得による支出	△46	△113
投資有価証券の売却による収入	1	25
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△0
関係会社株式の取得による支出	△20	△1
事業譲受による支出	—	△448
貸付けによる支出	△265	—
貸付金の回収による収入	266	11
その他	△0	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	42	△920
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△117	170
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△96	△92
長期借入れによる収入	600	1,108
長期借入金の返済による支出	△1,061	△1,553
社債の償還による支出	△10	—
少数株主からの払込みによる収入	—	33
配当金の支払額	△120	△119
少数株主への配当金の支払額	△6	△6
自己株式の取得による支出	△2	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△814	△461
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,420	△945
現金及び現金同等物の期首残高	1,434	2,855
現金及び現金同等物の期末残高	2,855	1,909

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

当 連 結 会 計 年 度 (自 平成24年 4月 1日) (至 平成25年 3月 31日)	
1. 連結の範囲に関する事項 (1) 連結子会社数 8社 リブ・ラボラトリーズ㈱ ㈱エコ・ファクトリー 大木製薬㈱ ㈱健翔大木 エーアイピー大木㈱ 大阪小売振興匿名組合 ㈱奈良ドラッグ 日野薬品工業㈱	
<p>当連結会計年度より日野薬品工業㈱を連結子会社を含めております。これは、当連結会計年度中に新たに同社株式を取得したことにより、子会社に該当することとなったため、連結子会社を含めることとしたものであります。</p>	

なお、上記1以外は、最近の有価証券報告書（平成24年6月18日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

(セグメント情報)

当社及び当社の連結子会社は医薬品等の製造・販売を事業内容としており、事業区分が単一セグメントのため、記載しておりません。

(1株当たり情報)

当 連 結 会 計 年 度 (自 平成24年 4月 1日) (至 平成25年 3月 31日)	
1株当たり純資産額	760.80 円
1株当たり当期純利益金額	51.04 円
<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p>	
1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎	
連結損益計算書上の当期純利益	612 百万円
普通株式に係る当期純利益	612 百万円
普通株主に帰属しない金額	該当事項はありません。
普通株式の期中平均株式数	12,004,383 株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。